市議会だより

みやまんギカイ

No.54　令和2（2020）年8月1日発行

令和2年4月および6月臨時会・6月定例会の内容などをお伝えします。

みやま市地域おこし協力隊　山田（やまだ）　愛美（えみ）さん

CONTENTS

4月・6月臨時会の概要等……2～3
6月定例会の概要等……4～5
一般質問……6～9
委員会の報告など……10～12
表紙のひとなど……13
聞かせて！あなたの夢……14

市民支援のコロナ対策費を可決

―― 4月と6月の臨時会で決まったことから主なものをとりあげます。――

臨時第1回市議会 議案審議

会期　4月30日（1日間）

詳しくはこちら↓

臨時第1回市議会では、主に新型コロナウイルス感染症に関する国の施策に基づく市民への支援及び本市の独自支援として提案された令和2年度一般会計補正予算の議案1件と承認4件を審議し、全て可決、承認しました。

令和2年度の一般会計は39億80万1千円を追加し、総額234億7780万1千円となります。

一般会計補正予算 歳出の主なもの

特別定額給付金　37億円

令和2年4月27日において住民基本台帳に記録されている全ての市民に一律10万円を給付し、家計への支援を行うものです。（全額国の補助事業）

子育て世帯臨時特別給付金　4500万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、児童手当を受給する世帯に対し、対象児童1人当たり臨時・特別の給付金一律1万円を給付するものです。（全額国の補助事業）

感染予防用消耗品費　890万円

医療機関、介護施設、障がい者施設、保育園、認定こども園、放課後児童クラブに配布するマスクと手指消毒液及び防護服を追加購入するものです。

道の駅みやま商品券交付金　810万円

食育及び子育て世帯の経済的支援策として、全児童・生徒に3千円（500円の6枚綴り）の「道の駅みやま商品券」を配布するものです。

休業等支援金　2000万円

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休業もしくは営業時間短縮にご協力いただいた市内の事業者に対し、一律10万円の休業等支援金を支給するものです。

持続化給付加算金　8000万円

新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入が大幅に減少した事業者に対し、国の「持続化給付金」及び福岡県の「持続化緊急支援金」に一律10万円を上乗せした「みやま市持続化給付加算金」を支給するものです。

臨時第2回市議会 議案審議

会期　6月2日（1日間）

詳しくはこちら↓

臨時第2回市議会では、みやま市総合市民センター（仮称）の新築工事請負契約の締結に関する議案3件、新型コロナウイルス感染症対策として専決処分された令和2年度一般会計補正予算など承認2件を審議し、全て可決、承認しました。その他2件の報告がありました。

令和2年度の一般会計は7134万円を追加し、総額235億4914万1千円となります。

一般会計補正予算 歳出の主なもの

妊婦さん応援事業金 2200万円

新型コロナウイルス感染症の影響により、不安を抱えている妊婦さんが安心して出産できるよう一律10万円の応援金を支給するものです。

防災対策強化費 1200万円

新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営を行うため、非接触型体温計、避難テント、段ボールパーティション及び段ボールベッド等の感染症対策物資を購入するものです。

総合市民センター（仮称）工事請負契約の締結

予定価格が1億5千万円以上の工事請負契約の締結については議会の議決が必要となるために審議しました。質疑及び討論を行い、採決の結果、賛成多数で可決しました。

総合市民センター（仮称）新築工事　入札結果		
工事種類	落札業者	落札金額（税込）
建築工事	三井住友・河建JV	27億3442万4千円
電気工事	ｻﾝﾃｯｸ・中原・吉田JV	6億5835万円
機械工事	菱和・大橋・藤和JV	5億9400 万円

反対討論　森　弘子 議員

新型コロナウイルスによるこれからの財政への影響も懸念される中、また今まで通り変わらず住民サービスが受けられるという説明に市民が納得するまで工事に着手することに反対する。

賛成討論　古賀　義教 議員

予算は昨年9月議会で可決承認され、入札も無事終わり反対の理由がない。また2年間2つの検討委員会で区長会・文化協会・体協など全ての団体が賛成。更に災害時の避難場所として建設が急務。

反対討論　末吉　達二郎 議員

9月議会議決（予算）は重たいが、その後にコロナウイルスが発生し、これに係る財政問題は議論していない。農業、商業への影響は甚大。他市の議会は、これを議論している。今はコロナ対策が重要。

賛成討論　中尾　眞智子 議員

総合市民センター工事請負契約に瑕疵はない。センター整備は、福祉や文化の向上が図られ、またコロナ禍での災害時の避難場所として豊かな市民生活の創出が確信される。よって賛成する。

各議員　賛否表

議員番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
議員名 / 議案名	河野　一仁	森　弘子	村上　義徳	奥薗　由美子	吉原　政宏	末吉　達二郎	古賀　義教	前原　武美	上津原　博	瀬口　健	壇　康夫	中尾　眞智子	中島　一博	宮本　五市	牛嶋　利三	荒巻　隆伸
建築工事契約	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
電気工事契約	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
機械工事契約	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

○：賛成　●：反対　－：議長（採決には加わりません）

こんなことが決まりました

―― 6月の定例会で決まったことから主なものをとりあげます。――

定例第2回市議会 議案審議

会期　6月16日～26日（11日間）

定例第2回市議会では、令和2年度一般会計補正予算など議案10件、請願1件、発議1件を審議し、全議案を可決しました。その他2件の報告がありました。

詳しくはこちら↓

◆令和2年度　補正予算◆

一般会計

2億2012万7千円を追加し、総額
237億6926万8千円

特別会計

国民健康保険事業
92万7千円を追加し、総額
54億9611万4千円

介護保険事業
63万7千円を追加し、総額
51億1694万5千円

令和2年度 一般会計補正予算

一般会計補正予算は、2億2012万7千円の増額となっています。主な理由としては、新型コロナウイルス感染症対策におけるみやま市支援策です。

●歳出の主なもの

プレミアム付き商品券事業　3612万5千円

市内限定のプレミアム付き商品券を発行することで、市内における消費を喚起し、コロナ禍で落ち込む地域経済の回復を支援するものです。

- 発行額　3億円
- プレミアム率　25％
- 換金手数料の2分の1を補助
- 購入限度額　1人あたり5万円まで

児童・生徒の学習用端末整備事業　1億3085万円

全小中学生に1人1台のパソコン端末を整備します。また、「道の駅みやま」からの寄付金を活用し、各小中学校に学習用大型モニターを整備するものです。

ホームページ再構築事業　1000万円

非常時におけるサーバーダウンを回避するとともに、高齢者や障がい者を含め、誰もが本市の情報を支障なく利用できるようホームページの再構築を行うものです。

店舗等衛生確保支援事業　500万円

新型コロナウイルス感染症対策において、店舗等の衛生水準を高めることで、利用者の安全を確保するとともに事業の継続を支援するものです。

地域医療協力支援金　1105万円

コロナ禍のなか、市民の健康を守るため、日々医療の提供に尽力いただいている医療関係施設に対し、地域医療維持の観点から支援金を支給するものです。

（支援先）市内の病院・医科及び歯科診療所・保険調剤薬局計63施設

消防車両の購入　4114万円

みやま市消防団（南第2分団、水上第1分団）に配備する消防車両を2台購入するものです。

条例

みやま市国民健康保険条例の一部が変わります

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に係る傷病手当金の支給に関する特例を定めるものです。

請願

地方財政の充実・強化を求める意見書採択に関する請願書

地方自治体は、複雑化した行政需要への対応が求められる中、新型コロナウイルス感染症対策や防災など、緊急な対応を要する課題に直面しています。このような財政需要に対応しながらも、地域の行政サービスの水準を守り、地方財政の充実・強化をめざすため、国の関係機関へ意見書を提出することを要請するものです。

↓ **採択**　国へ意見書提出

※すべての議案名と審議結果は、市ホームページをご覧ください。

ここが聞きたい！

一般質問

一般質問って・・・？

一般質問とは、議員が市長等に対し、市の行財政全般にわたる事務の執行状況や、将来に対する方針等についての考えを問い、報告や説明を求めたり不明な点を問いただしたりするものです。

一般質問は、定例会だけに許されているもので、みやま市議会では、質問内容を事前に議長に文書で知らせる「通告制」をとっています。

当市議会では申し合わせで、質問時間は答弁時間を含めて1人60分と決めています。

また、当市議会には会派がないため、会派を代表して行う「代表質問」は行われていません。

市長自らトップセールスは
市長／コロナウイルスで直接訪問していない

中島　一博 議員

中島　市長は積極的に会社改革に取り組まれたが、これで良かったのか疑問が残る。5年後10年後のみやまSE(株)の見通しについて伺う。

市長　新体制での検討も必要であり、電力制度改革などに対応し持続可能な会社となるよう、市として協力する。

中島　市長自らトップセールスとして3月議会以降、「低圧・高圧」何件加入されたのか伺う。

市長　新型コロナウイルスの影響で直接訪問はしていない。

中島　みやまSE(株)は利益も出ているので合併浄化槽を設置すべきではないか。

副市長　会社の経営状況をふまえて相談する。

中島　昨年令和元年6月議会一般質問で、4年後の令和5年3月で保健医療経営大学が完全に閉学することに関し、市長に見解を尋ねた。その質問から1年間経過したが、この1年間どのような協議をされたのか。

市長　大学側からは、市において校舎の活用も含めた跡地利用を検討してほしいとご提案をいただいた。本市と大学との双方で校地・校舎の利活用に関する情報交換を行うため、「保健医療経営大学校地・校舎利活用連絡協議会」を設置する計画で進めている。

新体制で電力地産地消に取り組む
みやまスマートエネルギー

複合的災害に備えを
市長／避難所従事職員に運営の周知をする

村上　義徳 議員

村上　安全かつ速やかな避難行動の啓発を。

市長　それぞれの住家に応じた避難の在り方などを示したチラシの作成をする。また、適切な避難所を確認するためのハザードマップの確認と早めの避難を促す。

村上　複合的災害時の避難所受入体制構築を。

市長　県の指針等を参考に「新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営マニュアル」を策定し、受付前にすべての方に対して検温を行うなどの対応。加えて、発熱者対応避難所を設ける。

村上　高齢者・障がい者に対する避難支援を。

市長　災害による直接の被害だけでなく、生活環境が整備されていない避難所での生活になるため、特に配慮をし、熱中症対策や意思疎通をはかる。また、避難所に従事する職員に対して「新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営マニュアル」の説明会を開催し、スムーズな避難所運営ができるよう周知する。

避難警戒レベル（広報みやま6月1日号）

みやまSE調査報告書、公表を
市長／できない

末吉達二郎 議員

末吉 市は、本年2月20日にみやまスマートエネルギー（株）（以後「みやまSE」と言う）の代表取締役による会社法違反の可能性がある利益相反等に係る「調査委員会報告書」（弁護士・公認会計士等が委員）を議員に配布された。この報告書は約3百万円の血税を投入した、調査委員会の報告であることから当然「市民」に対し公開すべきであるが、いまだ公開されていない。情報公開の本旨に反する。早急に公開すべき。

市長 みやまSEの維持、発展のため公表できない。

末吉 調査委員会報告書を受け、7件の会社法違反の利益相反取引について、本年3月27日にみやまSE取締役員会で一部追認及び追認の処理を行っている。先ほど市長に根拠を指摘し、エネットに係るパワーホールディングス（株）の手数料4カ月分遡りの返還（398万円）でなく、より遡り返還金を求めるべきこと。他2件の疑義を資料を示し指摘した。これらについて再度、新体制のみやまSE取締役会のテーブルに乗せてほしい。端的に「するか、しないか」で答弁を。

市長 貴重な意見として受け止める。

みやま市地域新電力調査委員会

報告書

みやま市長　松嶋　盛人　様

2019年（令和元年）11月7日

利益相反取引等を指摘している報告書

子ども達の心身の健康を守れ
教育長／不安解消に向けて取り組んでいる

奥薗由美子 議員

奥薗 新型コロナウイルス感染症に伴う3ヶ月近い休校生活で、学校再開に上手に対応できた子どももいれば、リスクを抱え、支援を必要としている子どももいる。

SOSを早い段階で把握するためにも、アンケートなど活用し、子ども達の心身の健康を守る体制を整える必要があるのでは。

教育長 学校再開後は、「心とからだのチェックリスト」等を用いて、心身の状況把握に重点を置き、アンケート集約後は、教育相談週間を設定。学級担任が個別に面談し、特に配慮を要する場合は、組織的に対応した。

本年度はスクールカウンセラーを6名配置し、教育相談を行っている。また、スクールソーシャルワーカーを2名配置し、各学校を巡回している。

奥薗 オンライン授業などを活用した学びの機会確保について、無線LAN設置や全小中学生に1人1台端末の整備を急ぐとともに、第2波を見据えたカリキュラムが必要では。

教育長 可能な限り環境整備を急ぎ、教育研究所でICT教育の研究チームを組織し、効果的な授業のあり方を研究している。

こころとからだのけんこうアンケート②（5・6年生）

年　組　名前

学校がはじまって3週間がたちました。少しずつ学校生活になれてきたころだと思います。2回目のアンケートです。自分にあてはまることえを○でかこみましょう。

※このアンケートは、先生とのお話につかうことがあります。

【こころとからだについて】

	ない	すこしある	とてもある
① なかなかねむれないことがある。			
② いらいらしたり、カッとなったりする。			
③ こわくて、落ち着かないことがある。			
④ 頭やお腹が痛かったり からだの調子が悪かったりする。			

各学校で工夫して実施
「こころとからだのけんこうアンケート」

小中学生の代替大会開催を
教育長／中体連主催のブロック大会やる

瀬口　健 議員

瀬口　コロナウイルス対策により高校では総体や野球大会が中止となった。ただ質問通告締め切り後、代替大会の開催が各地で顕著となった。しかし小中学生の大会開催への動きは鈍い。中体連も中止だ。子ども達の為に代替大会の開催を願う。執行部の考えを聞く。

教育長　文化スポーツ大会の軒並み中止に憂慮している。達成感のある大会を開催する。

瀬口　どれ位の規模か。

教育長　中体連主催の柳川、みやま、大川、三潴でのブロック大会だ。7、8月に開催する。

瀬口　文化部はどうする。

教育部長　いろんな方策を含め検討する。

瀬口　小学生もレインボー大会が中止となったが。

教育部長　小学生は年度末までの活動で大会も多い。

瀬口　本市独自での開催は考えてないか。停滞している社会をみやま市より動かしたい。

市長　貴重な意見だが今のコロナの状況では難しい。

瀬口　大会中止により、推薦や特待希望者は高校進学に不利だ。高校への練習参加が最大の支援だ。

教育長　規則制限があるかも。

進学には県教委の通達もあり、実績、意欲等評価し不利益を被らないように十分に配慮する。

休校時のがらんとしたグラウンド

みやまSE(株)について
市長／持続可能な取り組みが重要である

牛嶋　利三 議員

牛嶋　2020年3月期の決算では、売上げ高が過去最高となり、みやまのブランドを全国に発信し、地域新電力の先駆として、他の自治体の範として視察が続いている。前市長は、SEを全国的にして、雇用や税収を上げる方策だったが、松嶋市長は、地域新電力事業としての地産地消とはならないとの理由から、みやま市だけでの事業展開の会社にするとのことである。売上高、経常利益も大幅に落ち込み48名の地域雇用職員の処遇はどのように考えられるのか。また、その責任は誰がどのように取るのか。

市長　地域の特性を活かし、エネルギー地産地消都市としての取り組みを具現化したものが、みやまスマートエネルギーであり、地域全体で支えていただける、地域に根付いた、愛される会社となることがますます必要と感じている。

牛嶋　みやまPHDの人材がSEに流出することで、他の新電力会社に迷惑をかけることになり、ルールがないと市役所が民間企業をつぶすことになりかねない。

市長　人材流出の件は、会社間のことで、市がコメントすることは適切でない。

ほかに「児童虐待について」質問しました。

みやまスマートエネルギー本社

委員会報告

総務常任委員会

【定例会報告】

6月22日に委員会を開催しました。

議案「みやま市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は新型コロナウイルス感染症対策業務に従事する職員に対し、特殊勤務手当を支給するものです。

議案「みやま市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」はマイナンバー通知カードの交付及び再交付の廃止に伴い、再発行手数料等に関する項目を削除するものです。

議案「財産の取得について」は消防ポンプ車を2台購入し、みやま市消防団南第2分団と水上第1分団に配備するものです。

請願「地方財政の充実・強化を求める意見書採択に関する請願」は、自治体の安定的な財政運営を行うため、国の関係機関へ意見書の提出を求めるものです。

いずれも慎重審査の結果、原案どおり可決、採択すべきものと決しました。

また、一般会計補正予算についても所管の審査を行いました。

文教厚生常任委員会

【定例会報告】

6月23日に委員会を開催しました。

議案「みやま市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」は、新たに中核市の長が行う研修を修了した者についても、放課後児童支援員の資格認定ができるようになったものです。

議案「みやま市重度障害者医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例の制定について」は、県の制度改正に伴い「害」の表記をひらがなに改めること、また、福岡県子ども医療費支給制度の対象年齢が小学6年生から中学3年生に引き上げられることに伴い改正するものです。

議案「みやま市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について」は、新型コロナウィルス感染症に関連した経済的支援として、給与収入の3分の2に相当する額の傷病手当金を支給するものです。

議案「みやま市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、新型コロナウィルス感染症に関連した経済的支援として、広域連合が傷病手当金を支給することから、市において申請書受付業務を追加するものです。

慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

産業建設常任委員会

【定例会報告】

6月24日に委員会を開催しました。

令和2年度みやま市一般会計補正予算の所管分について、慎重に審査を行いました。

「液肥残渣（ざんさ）たい肥化事業委託料」45万3千円は、バイオマスセンターにおける液肥残渣の異物除去を行うことにより、農業用たい肥として有効活用するもので、たい肥は当面の間、希望者へ無料で提供する予定です。これまで焼却処理していた液肥残渣のたい肥化により、年間8・5トンの燃やすごみの削減につながります。

その他、プレミアム付き商品券（発行額3億円、プレミアム率25％）を発行する「プレミアム商品券事業補助金」3612万5千円、コロナ禍における利用者の安全性の確保及び事業者の事業継続を支援する「店舗等衛生支援事業補助金」500万円、飲食店のデリバリーとタクシー事業者を支援する「タクシーデリバリー支援事業補助金」252万円など、「がまだす・みやま全力応援事業・第3弾」の所管分について、説明を受け、質疑を行いました。

市長へ要請書を提出しました

市議会では、新型コロナウイルス感染症対策として、行政視察研修の取りやめ等を決定し、その旅費等約300万円を減額補正して、新型コロナウイルス感染症対策費用へ充てるよう、4月の臨時会において市長へ要請書を提出しました。

特別表彰を受賞

全国市議会議長会第96回定期総会（今回は書面開催により実施）において、牛嶋利三議員が、正副議長通算16年以上の功績により、特別表彰を受けられました。

市議会では、今回の定例会において伝達式を行いました。

議長交際費を公表します

平成31・令和元（2019）年度の1年間に支出した交際費は次のとおりです。

	種別	件数	支出金額（円）	内容
1	祝金 会費	23	115,500	各種総会等への出席時のお祝いや懇親等を目的とする会合等への参加費、および要人の要職就任に対する激励等の費用
2	弔慰金	3	9,000	市政関係者およびその親族に対する香典等
3	見舞金	0	0	入院見舞金等
4	賛助金	2	15,000	各種団体等の活動趣旨に賛同し支出する費用
5	接遇費	11	38,048	各種団体等の有識者等と意見交換や情報収集を目的とした懇談等の費用
6	掲載料	0	0	市政に有益な記事を掲載する場合の費用
7	贈呈費	5	31,327	議会および市政の運営等に資する土産等の費用
	合計	44	208,875	

議長交際費って？

議会と市政の円滑な運営を目的として、外部との交際に必要な経費を支出しています。

表紙のひと

環境衛生課　地域おこし協力隊　山田（やまだ） 愛美（えみ）さん

今年6月から地域おこし協力隊として、みやま市バイオマスセンター「ルフラン」で活動されている山田さん。英語が好きで、カナダへの留学経験もあり、これまでも英語に携わる仕事をされていたそうです。応募のきっかけを聞くと、「自然に囲まれた地域で過ごしたいと思っていたところ、募集でみやま市地域おこし協力隊の存在を知り、ぜひやりたいと思いました。」と話してくれました。

地域おこし協力隊は、総務省の事業で都市部などから移住し、地域活性化のために様々な協力活動を行っています。

循環のまちづくりという取り組みにも衝撃を受け、「この取り組みをみやま市だけにとどめるのはもったいない、自分の語学力を生かして県内のみならず、世界に発信していきたいです。」という力強い言葉に、私たちもひきつけられました。「海外からのお客様にも声をダイレクトに届けたい」という山田さんの今後の活躍に期待しています。

議会用語あれこれ　その②
～定例会・臨時会～

市議会では、条例を制定・改廃したり、予算・決算の審議や、重要な契約などを審議したりするため、次の会議を開きます。

●定例会

定期的に招集される会議で、みやま市議会では、年4回（3月、6月、9月、12月）招集されています。

＊招集…集合を求めること

●臨時会

必要に応じて臨時的に招集される会議です。

※定例会も臨時会も招集をするのは市長の権限ですが、議長または議員定数の4分の1以上の議員から請求があった場合には、市長は臨時会を招集しなければなりません。また、議長等の臨時会の招集請求に対して市長が招集しないときは、議長が臨時会を招集することができます。

定例会も臨時会も、定数の半数以上の議員が出席する必要があります。

みやまんギカイ
No.54 令和2(2020)年8月1日発行
発行／みやま市議会　編集／議会報編集特別委員会　〒835-8601 みやま市瀬高町小川5番地 0944-63-6111(市役所代表)

聞かせて！あなたの夢

瀬高小学校6年
黒田（くろだ）　こはるさん

たくさんの人の命を救うために

私の将来の夢は、たくさんの人の命を救う看護師になることです。

最初は、ドラマの影響でやってみたいと思いました。でも、今、新型コロナウイルスで多くの看護師の方が、患者さんのために治りょうをがんばっていることを知って、尊敬する気持ちが強くなり、いつかあんなかっこいい看護師になりたいとますます思うようになりました。今の私には、予防や予防の呼びかけをすることしかできないけれど、自分にできることを見つけて努力していきたいと思います。

インターネットで中継・録画を配信

定例会の模様は、インターネットでも見ることができます。ライブのほか、録画も配信しています。

昨年8月から、スマートフォンやタブレットでも見られるようになりました。

市ホームページ「みやま市議会」の「インターネット中継」からご覧ください。

編集委員

委員長　中尾眞智子
副委員長　吉原　政宏
委員　河野　一仁
委員　村上　義徳
委員　奥薗由美子
委員　宮本　五市

みやまマスコットキャラクター
くるっぴー

編集後記

春先に警戒が始まった「新型コロナウイルス感染症」。

当時は、まさか長期にわたり自粛を強いられるなど想像もしませんでした。数多くの方が楽しみをこらえて過ごされたことと思います。

自粛協力はもちろん、様々な、あたたかいご支援など、みやま市民みなさんの思いやりや、お互い様の気持ちとたくさんの場面で遭遇しました。目には見えないこの街の誇りだとも感じます。

まだ終息しておりませんが、今回の経験の中、未来のみやま市の主（ぬし）たちを想像しました。

世界では、人種や民族の問題も駆け巡る中ですが、未来の主たちに、「未来のみやま市をどうしたいね？」と聞いてみたいものです。未来の主たちの夢こそが、この令和のみやま市に生きる私たちの糧ですから。

編集委員　村上義徳

みやま市ホームページアドレス http://www.city.miyama.lg.jp